



地域おこし 協力隊 天売隊員の日記

「北海道・天売島ケイマフリ展」が東京の読売新聞本社で開催され、私も参加してきました。今回のイベントは、海鳥と豊かな海産物に恵まれた天売島の観光情報発信を目的に、豊かな自然を伝える写真と映像の展示、北の物産展、海鳥グッズ作家による作品販売、カメラマン・寺沢孝毅氏や旭山動物園長・坂東元氏らによるトークイベントが開催されました。

私は、羽幌町の観光PRと物産品の販売を行いました。2日間の合計来場者数は約500人に達し、物産品として販売した羽幌の特産品は全て完売となりました。物産品について、以前に天売島に来られたことがあるお客様や2日間連続で来られるお客様からは、「非常に美味しかったなど好評を頂きました。また、観光パンフレットを自由配布していましたが、かなりの数を受け取って頂いたこと、お客様から多くのご質問を頂いたことなどから、来場者のほとんどが天売島に興味がある方々の様に感じました。質問内容としては、「天売島までの行き方、訪問時期、宿の有無が多かったです。今回の物産展が、私にとつて初めて羽幌の商品を東京の方に販売する機会と



「天売地区観光振興担当
平野 健司」

なりました。天売島に来て、1年が経ちますが私も羽幌（天売・焼尻）産の商品は非常に美味しいと感じている1人であり、毎日のごはん・味噌汁は地場産昆布を使用して食べています。今後も羽幌町の魅力を更に多くの人に伝えていきたいと思

人のうごき

平成30年2・3月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

野村 紘仁 ^{おと} くん	(賢一・友紀)	南町
松尾 羅維星 ^{らいせい} くん	(卓也・くみ)	栄町

おくやみ

紺野 峰楠 ^{かみ} さん	33歳	北4の2
岸本 アキ ^{あき} さん	108歳	栄町
澤田 みつき ^{みつ} さん	95歳	北3の3
佐々木 信一 ^{のぶ} さん	87歳	南1の6
和田山 正次 ^{まさ} さん	61歳	栄町
三原 直樹 ^{なお} さん	75歳	南5の1
長谷部 律子 ^{りつ} さん	95歳	栄町
澤田 章 ^{あきら} さん	89歳	栄町
和田 武 ^{たけ} さん	85歳	天売

人口と世帯数(3月末)

人口	7,089人	(-57)
男	3,397人	(-30)
女	3,692人	(-27)
世帯数	3,606世帯	(-23)

()は前月比

編集後記

去年、一昨年と雪が少なかったこともそう思わせる一因だったと思いますが、この冬、羽幌は雪が多かったと感じる人がたくさんいたと思います。そんな雪も3月の下旬から一気にとけだし、道路もすっかりアスファルトが見え、春らしい陽気を感じる日が増えてきました。やっと春ですね。もう少したつと、桜前線も北上し、町の中にもピンクの花びらをつけた桜がちらほら顔を出しはじめます。

平成30年度がスタートしました。心もスッキリと新たな気持ちで今年度も頑張っていきたいと思います。(K)

今月のサークル紹介

羽幌加賀獅子保存会

加賀獅子保存会は大正時代からある郷土芸能団体です。加賀獅子舞は大正時代に石川県内灘町から伝承され、昭和50年に羽幌町の無形文化財に指定されています。現在は羽幌神社祭にて加賀獅子舞を披露しており、文化祭などで加賀獅子舞を披露することもあります。行事前には約1カ月間練習をし、みなさんの前で披露しています。

